







〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション	
			ト レ ード イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D		2D
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H20/10~H25/11	RB3系 RB4系	2D窓 口付 車	オーディオレス車 注1	2D		×	KJ-H40DE①		6,000円	注2,3	◎	◎
			D.OPの純正オ ーディオ付車	2D		×	KJ-H40DE①		6,000円	注2,4	◎	◎
			HDDインター ナビ付車				×				注5	×




- (注1) オーディオレス車にも純正ブラケットは装着されています。  
 (注2) 取付キットに同梱のサイドブラケットと純正ブラケットを共締めして取付けます。共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど(M5×8またはφ5×10タッピングネジ)を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定(長さやサイズなどが異なる)の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さ不足で届かない場合には、別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入り過ぎてしまうと、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は、適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。  
 (注3) 車両側のアンテナコネクタが新型(CE)コネクタのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(CE→JASO)を使用します。  
 (注4) アンテナの接続はディーラーオプションの「取付アタッチメント(CE→GT変換コード)」を取外し、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(CE→JASO)を接続します。  
 (注5) メーカーオプションまたは標準のHonda HDDインターナビシステム付車は、クラスター型体の異形ラジオで取付不可。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンブ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡⓈ(12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡⓈ付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) ……KW-27VⅡⓈは、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ					サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	Aピラー部 (純正TW部)			◇⑩	◇⑪																
	Fドア		×	×	◇①	×	×					×	×	×	×						
	キット 使用	②	⊠	□		□	□														
	キット 使用	⑭	⊠④	□④		□④	□														
	インナー バッフル	③	⊠④⑤	⊠④⑤	⊠⑤⑦	⊠④	⊠⑦										(×) ⑩	(×) ⑩	(×) ⑨		
	Rドア		×	×	◇①⑦	×	×					×	×	×							
	キット 使用	②	⊠⑦	□⑦		□⑦	□														
	キット 使用	⑭	⊠⑧	□⑧		□⑧	□⑦														
	インナー バッフル	③	⊠⑤⑧	⊠⑤⑧	⊠⑤⑨	⊠⑧	⊠⑨														

※H20/10~H25/11車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) /UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スペーサー使用)」の取付けが可能です (注⑩参照)。

① スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。  
 ② カースピーカー取付キットUD-K116 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。TS-V173S・C1730S・C1730・C1630S・C1630は端子を下方向にして取付けます。  
 ③ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) /UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) /UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。  
 ④ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (約4~5mm) が必要です。  
 ⑤ 取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。  
 ⑦ スピーカー取付ネジの頭が、トリムのグリル部裏側の円形リブに少し当たるが取付可。  
 ⑧ トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (約5~6mm) が必要です。  
 ⑨ リアピラー部トリムに取付けは可能ですが、サードシート乗車時に乗員の頭部に当たり、シートベルト使用時はシートベルトにも当たるため取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可能。但し、サイドカーテンエアバッグ付車を除く)。  
 ⑩ サードシート乗員のヘッドクリアランスが不可で取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可能。但し、サイドカーテンエアバッグ付車を除く)。上方寄りに取付ければシートベルト引込口にはかからない。また、TS-STH1100のCピラー部への取付けは、ブラケットが取付けられないため取付不可。  
 ⑪ TS-C1730S・F1740Sに同梱のトゥイーターは、スピーカーに付属のトゥイーター用ブラケットを使用して、Aピラー部の純正トゥイータースペースに取付けが可能です。  
 ⑭ カースピーカー取付キットUD-K123 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を上方向にして取付けます。  
 ⑮ UD-K714/UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブに当たるため、円形リブの切取加工 (約3~4mm) が必要です (UD-K524使用時は、円形リブに少し当たるが取付可で、切取加工は不要です)。  
 ⑯ トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。